



いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



ふるさとの伝統行事 柴草神事

4/17、加茂町立原で柴草祭りが行われました。種おろし・苗取などの神事歌が終わると、カツラの葉をみんなでかけ合い（田畑の土に例えた葉を起こすことから）今年1年の豊作を願います。



市報

うんなん

市民が主役の自治のまち ----- 2~4

人口 45,870人 男性・ 22,135人
世帯数 13,421世帯 女性・ 23,735人
平成17年4月1日現在

目次

緑のふるさと協力隊 ふるさを語る	5
雲南市NEWS	6~
市政懇談会における意見・質問の概要 その②	8~
ふるさとウォッチング	10~
スポーツリーダー	12
雲南市の職員紹介	13~
雲南市からのお知らせ	17~
まちのHOTな話題	21
こんにちは 保健師です	22
Hello Everyone ~うん、なんでしょう~	23
ほか	

市民活動団体との協働・支援に向けて 平成17年度地域振興補助金事業を募集します

地域振興補助金は、市民一人ひとりが真に豊かに暮らせる地域社会の実現を目指し、地域や市民のみならずが自主的に企画・提案し取り組む活動に要する費用を補助する制度です。

豊かな地域社会の形成を進めていくためには、市、市民、事業者及び市民活動団体がそれぞれの役割のもとに協働し、その発展に向けての独創的で効果的な取り組みが欠かせません。ふるって応募ください。



制度説明会

応募予定団体に対し制度の概要と申込手続きについての説明会を下記のとおり開催します。

●日時
5月9日(月) 13時30分～

●場所
サンワーク木次
木次町木次952-209
(おろち湯つたり館隣り)

※この日以外の平日でも相談に応じます。事前に市役所政策企画部地域振興課または、各総合センター自治振興課にご連絡ください。

団体登録について

■市民活動団体とは

市民活動を組織的かつ継続的に行う非営利団体で、例えば、地域自主組織、まちづくりグループ及びNPO法人などがあり、これらを総称して「市民活動団体」といいます。

①地域自主組織とは、地域の自治会、PTA、婦人会、老人会、青少年育成会、地域のボランティア団体その他これに類する団体で構成された組織で、おおむね小学校区または公民館単位を範囲とする地域住民が参加協力し活動していく組織をいいます。

②まちづくりグループとは、市民が自らの信念と責任に基づいて、自発的かつ自立的に行う活動であって、営利目的ではなく、地域における社会福祉の増進、環境の保全、教育及び文化の向上、まちづくりの推進、国際協力及び交流推進など市民の不特定かつ多数の利益の増進を目的とする団体をいいます。(宗教的、政治的宣伝目的のある活動は除きます。)

③NPO法人とは、特定非営利活動促進法(平成10年法律第7号)に規定するもので、主たる事務所の所在地が市内にあるNPO法人をいいます。

④地域マネージャーとは、地域自主組織

に対し、地域活動の企画立案に関すること及び地域計画の策定・実施の支援に関することについてコーディネート(調整)する人をいいます。

■団体登録制度

市は、市民活動団体の活動促進を図るため、団体の登録制度を設けます。登録された団体へは、市から活動支援や情報提供を行い、また登録された団体は、市民に対し情報公開を行なっていきます。平成17年度は団体登録を随時受け付けます。

■対象団体

- 対象となる団体の要件は、
- ① 10人以上の構成員がいること
 - ② 事務所の所在地が市内にあること、または市民活動団体の活動が市内で行なわれていること
 - ③ 市民に開かれた団体であること
 - ④ 代表者、運営の方法を定款又は規約または会則で定めていること
 - ⑤ 独立した組織であること
- などがあり、市民活動団体として登録された団体を補助金交付の対象とします。

地域振興補助金について

■補助対象事業

登録団体が行う地域振興に資するためのソフト事業とし、地域委員会が予算の範囲内で認める事業に対し、これに要する費用を補助します。

ただし、会議等で供される一般的な茶菓等の程度を超える飲食に要する経費及び宗教的、政治的宣伝意図のある

ますので、各総合センター自治振興課に直接お問い合わせください。

■補助に関わる報告等

事業完了後、活動の成果や反省点などを活動報告会で紹介いただくとともに、市報うんなん等に掲載を予定しています。

■その他

雲南市との協働・連携等については、政策企画部地域振興課または各総合センター自治振興課にご相談ください。

■問い合わせ先

- 市役所政策企画部地域振興課
☎0854・40・1013
- 大東総合センター自治振興課
☎0854・43・8168
- 加茂総合センター自治振興課
☎0854・49・8601
- 木次総合センター自治振興課
☎0854・40・1080
- 三刀屋総合センター自治振興課
☎0854・45・2112
- 吉田総合センター自治振興課
☎0854・74・0212
- 掛合総合センター自治振興課
☎0854・62・0301

事業は補助対象外とします。

■補助額等

○地域自主組織

補助金を受けられる期間は5年内(ただし、地域自主組織設立に要する事業に係る補助金は、1年内)とし、1事業当たりの補助限度額は、原則50万円以内/年額とします。

○まちづくりグループ

補助金を受けられる期間は3年内とし、1事業当たりの補助限度額は、原則30万円以内/年額とします。

○地域マネージャー設置

補助金を受けられる期間は5年内とし、地域委員会が予算の範囲内で認める地域マネージャー設置に要する費用を補助します。

○NPO法人等

NPO法人の設立に要する経費(ただし、1団体につき1回を限度とする。)については、原則20万円以内/1回とします。

法人設立後の当該法人の管理運営に必要な経費(ただし、補助期間は2年以内)については、原則10万円以内/年額とします。

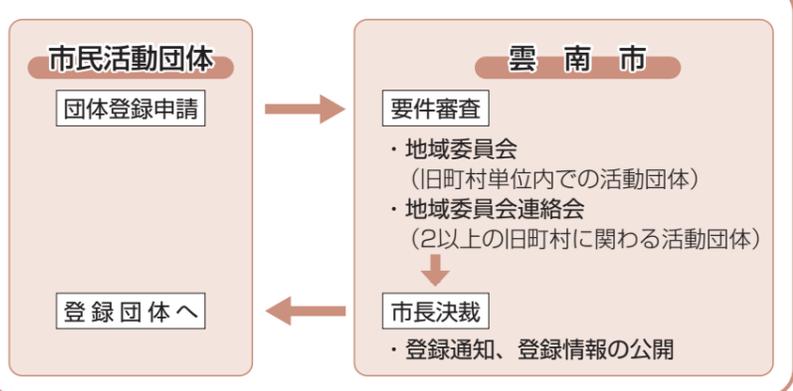
■審査機関

各町それぞれにおいて組織されている市民活動団体については、その所管する地域委員会、2町以上にわた

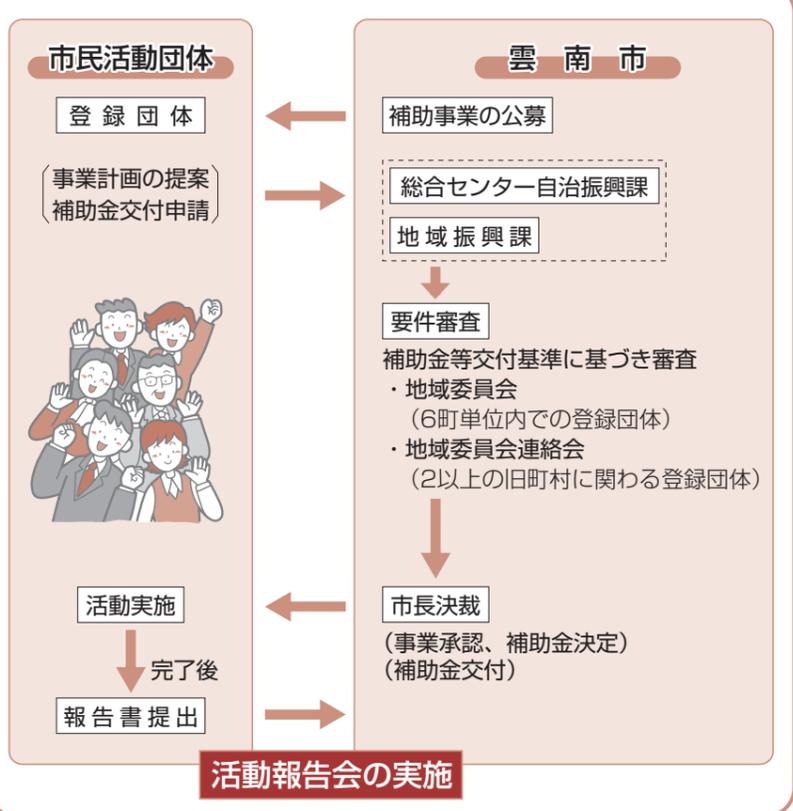


地域振興補助金制度の流れ

①団体登録



②補助金申請



活動報告会の実施

まちづくりの推進や提言を行う

地域委員会がスタートしました

地域委員会は、合併協議の中で「旧町村単位にまちづくりの推進や提言を行う地域委員会を設置する」ことが確認されており、委員は一般公募により選任された方、市長が必要と認める方（識見を有する者、地域の多様な団体の代表者）により、20人以上の委員で構成されます。

第1回地域委員会 全体会開催

4月14日、雲南市三刀屋農村環境改善センターで、6町合同による第1回地域委員会全体会が開催され、106人の委員の出席がありました。

会議では、速水市長から各地域委員会の代表に対して委嘱状が交付されました。

平成17年度の施政方針や地域委員会の役割などについて説明を受けた後、それぞれの地域委員会に分かれ、委員の互選によって会長・副会長が選出され、今後の進め方などが協議されました。

地域委員会委員の任期は2年間で「市民が主役の自治のまち」をめざし、地域振興のための事業の企画、立案、実施、支援に関することなどについて、議論が行なわれます。



計112名

●大東地域委員会（20名）

- 錦織 憲雄 加藤 佳明
- 加藤 健司 加納 佳子
- 青木 渉 曾田 昌吉
- 吾郷 武郎 高島 光善
- 安部 博 武田ちか子
- 荒木 貞治 中西 正義
- 石原 博行 野々村照明
- 内田 慶吉 福山 知子
- 大久保 壽 船木 勉
- 大倉 善憲 松田 勉

●木次地域委員会（20名）

- 金山 久一 杉原 精訓
- 飯石 英雄 高尾由美子
- 飯塚 幸男 玉由美子
- 石田 美幸 鳥谷 忠男
- 石田 侑生 錦織利枝子
- 宇都宮睦登 西村千佳志
- 景山 敏雄 西村 成永
- 加藤 博 長谷川文子
- 木色 健造 廣野 祐二
- 小林 滝光 細木 訓

●吉田地域委員会（16名）

- 吉原 一文 田部 寛茂
- 芝原 明治 田部由美子
- 影山 忠夫 藤原 洋
- 勝部 満江 堀江 直之
- 草光 純子 堀江 光義
- 陶山 政昭 松島 安江
- 竹内 勉 横木 壽成
- 田部 五月 若槻 勉

●加茂地域委員会（18名）

- 石飛 郁輔 中島 光一
- 内田 慶子 錦織 勇夫
- 内田 佳子 畑 亮一郎
- 岡 雅子 速水 弘子
- 嘉本 輝雄 榎原 茂
- 高木ムツミ 松林 孝之
- 高木 優子 山崎 絹子
- 土江 暁一 渡部 樹禰
- 内藤 貞正 渡部 誠一
- 安井 誉 須山 辰夫
- 古山 陽治 高尾 良悦
- 石原 和幸 谷口 宏幸
- 和泉 利男 谷戸 仁子
- 稲田 和実 早川 正三
- 古林 修 藤原 俊雄
- 小山 光枝 三浦由美子
- 上代 眞 宮食 愛伯
- 鈴江 久美 渡辺 文子

●掛合地域委員会（20名）

- 長崎 勉 杉原 昭見
- 香川 歌子 陶山 守
- 石飛 知草 竹下 紘一
- 石飛 安弘 竹下 房子
- 岡田 典子 谷口 宏
- 岡田 稔 都間 克成
- 岡山美紀子 柗谷 幸男
- 神田 壽規 早水 信男
- 木村 智美 福島 光浩
- 清水 京子 藤原 一延

緑のふるさと協力隊

ふるさとを語る

「緑のふるさと協力隊」とはNPO法人「地球緑化センター」が行っている事業の一つで、各自治体・団体の受け入れにより山村で1年間生活し、農林業などの手伝いなど様々な活動をしていきます。掛合町では、平成12年度からこの事業に取り組み、毎年協力隊を受け入れてきました。平成16年度は須藤陽介さんが滞在され、様々な生活体験やまちおこしイベントへの参加などの活動をしてきました。ここでは、1年間の取り組み状況や感想などを須藤さんへのインタビューを通じて紹介します。

Q&A

Q どのような体験をされましたか？

田植えから、ハウスでの花の栽培、森林組合での測量や製材等のお手伝いをさせていただきました。

また、青空市での当番の時は、地元の方やお客さんと話をしたり、出荷される方のところへ訪



問したり。その中で地元のドライブマップがあると便利かと思

い作成したりもしました。

最近では、炭焼きや味噌づくり。そして、祭りでは芝居に参加したり、まわしを締めて相撲をとったりもしました。

Q これまでの経験で学んだことは？

ひとつのことをすると、そこから不思議と輪が広がっていく。緑ってすごいな〜と思いましたが、こちらへ来て、人生とは人とのふれあい、つながりだということを学びました。

Q まちおこし・地域の活性化に必要なことは？

「語り合う」ことではないかと思えます。残念ながら1年間活動をしてきて「自分たちの住む所をこういう風にしたい」と



いうような話をあまり聞きませんでした。

地元をこうしたいという夢があり、その夢や希望を語り合ってもいいのではないのでしょうか。理想ですけど。

Q 第2のふるさと「雲南市」へのメッセージ

1年の中で農業の厳しさも多少知りました。確かに都会は楽です。でもそれだけ。ここには感動があります。芽が出たときの喜び、台風による悲しみ、収穫への感謝な



ど。都会にはない、生きる喜びを感じられる場所です。

今まさに「地域資源を活かす」ということが叫ばれています。

若い方は特にですが、ふるさとの事を知ること、地元にもっと愛着がわくのではないのでしょうか？おじいさん、おばあさん、孫に語ってあげてください。終わりに、お世話になった方々へ「だんだん、ありがとうございますございました」



今年度のNEW隊員紹介



中井展子さん
自然の中で体を動かすのが好きです。登山やサイクリングが趣味です。

今年で5人目となる隊員には中井展子さん（大阪府出身）が着任。中井さんに抱負など聞いてみました。

Q&A

Q ①応募のきっかけは？

自然が大好きです。田舎で暮らすことへの憧れもあり、応募しました。

Q ②スパリ抱負を！

自給力をつける！農業の手伝いをさせていただいて、私が毎日食べているものが、どんな人たちにどのように作られているのか知りたいと思っています。私もどこかお借りして何か作ってみたいですね。

Q ③みなさんへ一言！

雲南市に来ることが出来てうれしいです。やる気と体力はあります。自分らしく精一杯がんばります。どこかで会ったら気軽に声をかけてください！

幼保一体化施設・加茂幼児園が竣工



少子化や保育児の低年齢化など多様な保育ニーズに対応する保育所と幼稚園の一体化施設「雲南市立加茂幼児園」が完成し、今年度から幼児教育・保育の一元化事業がスタートしました。

同施設は、旧加茂町から申請・国から認定を受けた「雲南市わんぱく特区」の計画によるもの。これまで幼稚園（文部科学省の管轄）と保育所（厚生労働省の管轄）は、管轄の違いから対象児童や保育時間、設置基準、保育料など運用の規制がありました。特別区の認定を受けることにより、



園児による合唱の披露もありました



これらの規制を緩和して事業が実施できます。

4月5日には加茂町宇治の園舎で定礎式と竣工式が行われ、速水市長が「225人の園児でスタートを切るわけですが、雲南市の子育て支援を推進する拠点として大いに活用されることを期待しています」とあいさつしました。

同施設は、建築面積2千807㎡、8億2千363万円をかけた建設され、多くの自然光が射し込む造りとなっているほか、乳児室・調乳室をはじめ一時預かり室、子育て支援室などを備えています。

雲南市体育協会発会式



は、市民の体力向上・健康増進にもつながると思います」と抱負を述べました。

なお、総会で雲南市体育協会の代表役員が次のとおり決まりました。

会長	佐藤 嘉夫(木次町)
	鶴原 達夫(大東町)
副会長	青木 幸正(加茂町)
	佐藤 孝吉(三刀屋町)
	堀江 博(吉田町)
	竹下 三郎(掛合町)
	土江 博昭

雲南市体育協会役員
(敬称略、()内は出身)



今回の発足により雲南市体育指導委員協議会の発会式も、4月7日に開かれています。



尾原ダム「地域に開かれたダム整備計画」認定通知伝達式



の代表者や国、自治体関係者が原案を作成、昨年10月28日付けで旧木次町と旧仁多町から国土交通省に認定申請が行われていたものです。

伝達式では、国土交通省斐伊川・神戸川総合開発工事事務所の則松秀晴所長から速水市長と岩田一郎前仁多町長へ認定通知が手渡され、速水市長は「地域住民や国、県、関係自治体が一体となってダム湖周辺の地域振興に取り組みたい」と決意を述べました。今回認定された整備計画では、尾原ダムが完成する平成22年にあわせ、千mのボート競技施設やサイクリング施設など、ダム湖の特性を活かした周辺整備が行われることになっています。

3月23日、国土交通省から3月16日付けで認定を受けた尾原ダム「地域に開かれたダム整備計画」の認定通知伝達式が、木次町平田地内の尾原ダムPR館で行われました。

この整備計画は、平成14年1月に尾原ダムが国土交通省から「地域に開かれたダム」の指定を受けたことに伴い、島根県が主体となって地域

雲南市消防団任命式



平成17年度の雲南市消防団任命式が4月3日、大東中学校体育館で行われ、75人の団員が新たに任命されました。

式では、4月1日付けで新しく幹部に任命された団員と新入団員への任命書が高橋日出男団長からそれぞれの方面の代表者に手渡されました。

続いて高橋団長が「人命、財産を災害から守るという崇高な精神をもち、職務を遂行してください」と激励しました。



いきいき雲南



この時期、市内のあちこちで卒業式・入学式がありまして。児童・生徒の皆さんが次代を担う人材として逞しく成長することを願うばかりです。

親は子供を選んで産みません。子供も親を選んで産まれません。だから、「子供は天からの授かりもの」ですし、「預かりもの」なのだと思います。

当然、預かりものは大切にしなければなりません。もとより自分の体は大切にしますが、それが天から預かったものであれば、なおのこと大事にしなければなりません。では、なんのために預かったのでしょうか。

答えが、「社会に役立てるため」であることは明白です。ですから、人は社会に役立つために体を鍛え、学び、逞しく成長しなければなりません。

卒業式・入学式に参列して頼もしく洗刷とした皆さんに接し、次代を担う人材が雲南市のために役立とうと思ってくれるように、「市民が主役のまちづくり」を実践して見せることがなにより大切だと改めて強く思った次第です。

(雲南市長 速水雄一)

市民と行政の協働による新しいふるさとづくり

市政懇談会における意見・質問の概要

その2



2月に開催された市政懇談会のうち、ここでは吉田・三刀屋・大東会場での「意見やご提言、質問への回答」についての概要を、市のめざすまちづくり施策ごとに紹介します。

Q 自治会や各種団体に対する補助金交付金の取扱いを伺いたい。削減するにしてもできるだけその幅を小さくして頂きたい。

A 自治会活動費等の補助金については、活動が低下しないようにという考えを前提に引き続き交付していかなければならないと思っっている。また、交付金等についても団体の運営に減退感が出てくるのではないようにしなければならぬというスタンスで取組みたい。

あらゆる知恵と工夫でできるだけ早く要望に沿う形にもって行きたいと思っっている。

Q 高速道路の完成により、余計過疎になったでは困る。市としてどのように考え、取組まれるのか。

A 高速道路の開通によって便利にはなるが、人・物・金が全部出て行ってしまふという危険性がある。そうならないために、高速道路を使ってたくさんインターから降りて頂ける魅力あるまちづくりを早期にしていかなければならないと思っっている。



A 老人福祉計画を早期に策定し、高齢者の社会参加や就労促進、あるいは交流の機会や活動の場の確保、情報提供の推進を図っていききたいと考えている。

また、国の補助対象外とされた単位クラブの活動助成についても、雲南市の単独事業として補助し、生きがい対策や健康づくり対策のサポートをいこうという方向で検討している。

ふるさとを愛し豊かな心を育む教育と文化のまち

Q 小学校の児童が減少し、学級運営が難しいと聞いているが、小規模校の統合をどう考えるか。

A 少子化が進む中で、特に極小規模の学校をどうしていくかが大きな課題。子供の数が少なくなったからすぐに統合といってよくなく、合併したスケールメリットを發揮し、この地域の

誰もが健やかに安心して暮らします

Q 旧6町村の老人クラブに対し、行政から活動助成を頂いていたが、助成の格差が大きいのので、格差是正をして欲しい。また、運営も厳しい状況なので、助成額の少ない町への配慮もお願いしたい。

できたことであるし、それを実践していかなければならないと考えている。

行財政対策のしんぞん

Q 合併特例債等が、大幅に削減される中、その使途について伺いたい。

A 合併特例債や交付税の算定替の特例は今後10年間の期限付き。これは「協働の自己やふるさと産業の創出」によってこの地域を自立させるための猶予期間と考えている。その間に住民の皆さんと知恵を出し合い新しい雲南市をつくっていききたい。そのため財源はきちんと確保していきたいと思っっている。

その他意見とつて

■市長には合併後すぐに自治会の方へ来ていただき、非常に心強く思っっています。今後も、積極的に地域の実情を見ていただきたい。

■各町から代表が出て、お互いの意見交換等の機会を持つことが、今後の市の発展に必要なのではないかと欲っ。

■三刀屋高校も総合教育の指定校になった。地域と学校が共存共栄していこうように高校へも要望しっ。

市民が主役の自治のまち

Q 地域自主組織と地域委員会の関係やその機能について説明して欲しい。

A 地域委員会の役割は、まちづくりの進言や提言、地域自主組織への情報提供や支援、センターからの諮問等に対する答申、地域づくり計画の策定や地域要望の取りまとめ等がある。また、

地域委員会は、地域自主組織やNPO、まちづくりグループ等の活動を支援していく役目もある。そして、これらの活動に対しては、平成17年度から地域振興基金を活用していこうと考えている。具体的な支援の方法や進め方は、今後総合センターや地域委員会等と調整を取りながら周知を図って進めて行きたい。

Q 棚田も含め私たちは地元を何とか守っていきたくと思っっている。地域での生活用水を確保し、若者が地域に留まれる施策をお願いしたい。

A 合併効果が顕著に發揮されるべきは生活基盤の向上で、中でも生活用水の確保は最重要課題であると思っっている。

良さを活かした山村留学等の施策と抱き合わせた増加対策を講じてきた。また、学校は地域の大きな核になっており、住民の居場所や心の拠所となっているため、統合合については、まず、地域の皆さん、保護者、学校が、それぞれ学校の役割等についてしっかりと話し合っことを必要と思っ。

また、中山間地直接支払い制度は平成17年度から更に5年間実施されるが、だんだんと高齢化していく状況の中では、農家だけでなく、非農家も含めた集落ぐるみで知恵と汗を出し合っ、農地を荒廃から守っていただく取組みを頑張って頂きたい。

Q 若い人が帰っくるためにはならない。通勤圏内に工場誘致等の考えはないか。

A ふるさと産業の創出を図り、雇用の場を確保していくことが必要ではないかと思っっている。一挙にどんどん良くなるというものがあれば一番良いが、知恵と工夫を凝らし雇用の場の確保にも努めたい。既存の企業が更に頑張れるよう、商工会とよく情報交換しながら、事業が成り立つ支援対策を心掛けたい。

地域の一体化のしんぞん

Q 地域の一体化をどのようにならぬか。昭和の大合併でもかなりの時間を費やした。情報網を活用し、一体化を図ることも必要ではないか。



A 農業振興は「ふるさと産業の創出」の根幹を成すもの。圃場整備ももちろんだが、棚田等が投げやりにされ、荒地への一途を進めるようなことがあってはならないと思っ。

A インフラ整備については「凹」があるもので、これをすべて高いレベルにもって行く努力をしなければならぬが、高いところの町はただ手をこまねいていっということではいけない。オンラインワーカーなど、それぞれの町の特徴を更に伸ばしていっ施策を進められなければならない。このことは、合併協議で充分論議し





ふるさと

ウォッチング

4/15

ふるさとの歴史を語る オブジェ完成

吉田町吉田の街並みの一角に、3体のオブジェ（立体装飾）がお目見えしました。

このオブジェは、たたら製鉄の歴史を伝える「馬の馬場（鍛冶屋で出来た鉄を運ぶ様子を表現したもの）」、「左下場（大鍛冶屋の作業の一部工程の様子を再現）」と吉田町出身の彫刻家内藤伸氏の制作した「翁」の彫刻で、街並保存と交流商業の開発の活動の一環として再現したものです。

設置してある場所は、「馬の馬場」がその昔、実際に馬が繋がれていた場所に、「左下場」が大鍛冶屋のあった場所にあるほか、「翁」は内藤氏が昭和20年に疎開し、創作活動を行った施設の前にそれぞれあります。

そして、このオブジェの設置場所は、たたら製鉄などを営んでいた鉄山師の街並みや田部家の屋敷、内藤氏設計による吉田公園、鉄の歴史博物館を通る散策コースにもなっています。



内藤 伸
(1882~1967年)

吉田町生まれの彫刻家。高村光雲の弟子として学び、その代表作「子安観音像」が吉田公園内に、県庁前には、岸清一博士の像があります。



3/20

思い出の園舎に別れを告げて 三代児童館修了式

加茂町三代の三代児童館が、幼児人口の減少や保育園・幼稚園の統合に伴い閉鎖されることになり、今年で最後となる修了式と退任式がありました。

三代児童館は、地域に根ざした保育施設として昭和39年に開園し、その後多くの園児たちが巣立っていました。

最後の園児たちを送った修了式に続き、職員や卒園生、保護者などが出席した退任式では、これまでの思い出を振り返り涙ぐむ関係者の姿も見られました。



今後同施設は、小学校などに通う児童に、遊びや集団生活の場を提供する放課後児童クラブとして活用されることになっています。



地域の交流・親睦を深める 「コミュニティ助成事業

掛合町の波多コミュニティ協議会（須藤定一会長）が、平成16年度コミュニティ助成事業の助成を受け、スポーツ用品やテーブル・イスなどの会議用機材を購入しました。

この助成事業により、バレーボールやグラウンドゴルフを通じて世代間交流が図れるとともに、地域住民の健康増進・地域の活性化につながると期待されています。

また、地域の集会施設（公民館を兼ねる）の管理・運営も行う同協議会では、積雪の多い冬場でも練習や大会をスムーズに行えるよう、小型除雪機も今回購入されています。



■コミュニティ助成事業は、（財）自治総合センターが宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源としており、地域の交流・伝統文化の継承などのコミュニティ活動に対し、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報活動の一環として行われています。



3/29

健康ランドゆとりの里 入館者数7万人達成

大東町の健康ランドゆとりの里で平成16年度の入館者数7万人を達成しました。平成2年にオープンしたゆとりの里では、豊富な湯量から毎日お湯を入れ替え、近年は入館者数が軒並み増加。また、平成15年度は、入館料を改定したこともあり、前年度比で1万5千人増のおよそ6万5千人が訪れるほどの人気となっています。

この日、7万人目の入浴客となった瀬尾正明さん（木次町西日登）には、大東総合センター堀江善彦所長より記念品が手渡されました。錦織一夫支配人は「7万人を目標に全従業員が一口営業や接客サービスの向上に努めてきた。今後も地域の皆さんに喜んでもらえる湯の里づくりに全力で取り組んでいきたい」と決意を新たにしました。



健康ランドゆとりの里

4/15

峯寺の火祭り



護摩の灰は護符として持ち帰ります

三刀屋町給下の峯寺で、奥出雲の火祭りとして、千年の歴史をもつ伝統行事「峯寺の火祭り」が行われました。これは、無病息災・家内安全などと書かれた護摩木を、燃え盛る護摩壇に投げ入れることで災厄を払い、その煙を受けると願いがかなうとされる行事で、僧侶や山伏が読経しながら護摩木を次々と火の中に投げ入れていきました。

この日は好天に恵まれたこともあり、会場は大勢の参拝者や見物客でにぎわいました。



3/20

地域の活動拠点に 西日登公民館竣工



老朽化と耐震の必要性から建設工事が進められてきた木次町の西日登公民館が完成し、地元住民や市・工事関係者など約80人が出席し、竣工式が行われました。高齢者活動促進施設に隣接して新築された公民館は、鉄骨造平屋建て、延べ床総面積約440・3㎡の施設で、総事業費1億2千195万円をかけ建設されました。また、段差などを少なくしたバリアフリー構造になっており、高齢者にも配慮した施設となっています。

施設前でのテープカット、竣工式に引き続き、地元の声コーラスによる合唱なども行われ、にぎやかに公民館の完成を祝いました。



速水市長の記念講演もありました。

スポーツリーダー

(敬称略)

第4回斐伊川お花見レガッタ

- と き 4月17日開催
 - ところ 斐伊川特設ポートコース(木次町下熊谷)
- 県内各地から111クルー(関係者を含むおよそ500人)が参加し、晴天の中、熱戦を繰り広げました。



大会の結果

種目: ナックルフォア、コース延長: 約400m

【一般男子の部】

- 優勝 瓦街のプーさんB (1分6秒97)
- 準優勝 三菱パルシード (1分7秒92)

【一般女子の部】

- 優勝 ルンバルンバ号 (1分24秒18)
- 準優勝 山陰中央新報ボート同好会L (1分25秒88)

【雲南男子の部】

- 優勝 MRC (1分18秒54)
- 準優勝 Festina lente (1分18秒78)

【雲南女子の部】

- 優勝 おかあさんといっしょ (1分36秒73)
- 準優勝 クラブあくていび (1分37秒60)

【シニアの部】

- 優勝 山陰中央新報ボート同好会A (1分21秒29)
- 準優勝 20期会ファイターズ (1分34秒94)



第48回大原郡卓球大会

- と き 3月20日開催
- ところ 雲南市大東町民体育館

- 優勝【男子団体戦】
梅ヶ丘A
- 【女子団体戦】
大東体協A
- 【男子シングルス】
長瀬健太郎
- 【女子シングルス】
渡部幸子



第60回宍道湖一周駅伝競走大会

- と き 4月10日開催
- ところ 松江市宮陸上競技場発着
- 【2部】クラブ対抗: 出場数41チーム
- 5位 雲南市陸協A

- 下宮雅行さん(1区)
- 細田洋人さん(2区)
- 黒田英夫さん(3区)
- 石原知洋さん(4区)
- 安田和広さん(5区)
- 但馬裕朗さん(6区)
- 荒木公栄さん(7区)



宍道湖北を力走する但馬選手

チャレンジデー2005

チャレンジデーとは

チャレンジデーは毎年5月の最終水曜日に世界中で行われるスポーツイベントで、この日、午前0時から午後9時までに何%の住民がスポーツや運動をしたかを、人口がほぼ同じ自治体同士で競います。

負けたら対戦相手の自治体の旗を庁舎メインポールに一週間掲揚するというルールもあるユニークなイベントです。

なお、雲南市としてはじめての参加になります。

今年は **雲南市 V S 田川市**

開催期日/平成17年5月25日(水) 午前0時~午後9時
対戦相手/福岡県田川市(人口 53,710人)

雲南市定住推進員の紹介



市では、定住促進体制を強化するため、雲南市定住推進員を1名配置しています。

定住推進員の任務は、市内産業振興のための、生産、販売、技術開発や地域教育文化、福祉向上、健康増進など、住みよい町づくりに寄与すると認められる人材の定住促進と積極的な勧誘、また、定住希望者への情報提供と相談事業などです。

荒木正雄さん(木次町宇谷)に雲南市定住推進員を委嘱し、昨年の合併時からその任務に就いています。

「知人がU・Iターンを希望している」「貸家情報を知りたい」など、定住に関する情報提供やお問い合わせは、雲南市役所地域振興課 ☎0854-40-1013 までお願いします。

雲南市からのお知らせ

ありがとうございます

◎雲南市へ

日本刺繍による市章
日本刺繍美術院

- 木村 義弘さん (木次町)
- 木村 千鶴さん (木次町)
- 坂本 暢子さん (木次町)
- 川島 康子さん (大東町)
- 錦織さよ子さん (大東町)



左から速水市長、木村千鶴さん、坂本暢子さん、川島康子さん、錦織さよ子さん

※日本刺繍

日本の長い刺繍の歴史の中で独自の技法、刺し方が生み出され「日本刺繍」として受け継がれています。

その特徴は、木綿でなく絹糸を使用している点、糸の太さを調整しながら繊細で緻密な表現の作品になる点などにあり、制作には多くの時間を要します。

おめでとうございます

◎叙勲受章

多年にわたり教育者として教育の充実・振興のために貢献された功績により

●教育功勞 瑞宝双光章受章

- 内田 力男さん (加茂町立原)
 - 川本 盛夫さん (木次町木次)
- 叙勲の榮譽に対し、心から敬意と祝意を表します。

◎民生・児童委員を退任された方への表彰

民生・児童委員を退任された方のうち、20年以上在職、また75歳以上で15年以上在職され、多年にわたり社会福祉の増進に寄与された功績により

- 田中安隆さん(木次町) 渡部昭男さん(加茂町)
- 安部 一さん(木次町) 森山貞吉さん(天東町)
- 園山定雄さん(三刀屋町) 玉木博子さん(木次町)



受賞者のみなさんと速水市長

◎平成16年度消防庁長官定例表彰

- 【永年勤続功勞章】
- 井谷憲治さん (木次方面隊)
- 朝山 猛さん (掛合方面隊)

◎アンサンブルコンテスト全国大会

【銀賞受賞】木管弦打楽器8重奏
加茂中学校吹奏楽部

- 小池亜衣さん 榎原絵美さん
- 今岡裕美さん 神門成美さん
- 岡田 都さん 渡部あかりさん
- 保科有香さん 武藤なつみさん

行政相談週間について

総務部総務課

☎0854・40・1000

今年の春の行政相談週間は、5月16日(月)～22日(日)です。行政相談委員が行政相談所を開設します。相談は無料で秘密は守られますのでお気軽にお出かけください。

行政相談委員のみなさん

- 落合 昭治さん (大東町)
- 渡部多加子さん (木次町)
- 黒田 徳郎さん (加茂町)
- 大島 三恵さん (吉田町)
- 山中満寿夫さん (掛合町)
- 高尾 正治さん (三刀屋町)

なお、相談所の開催場所、日時等は各総合センターよりお知らせします。

雲南市児童女性相談室の開設について

健康福祉部内児童女性相談室

☎0854・40・1046

市では平成17年4月から児童・女性に関する相談窓口を開設しました。相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。

■相談時間

月曜日～金曜日 8時30分～17時
(休祝日、年末年始を除く)

なお、島根県の木次健康福祉センターにおいて実施されてきました雲南圏域における女性相談業務は、平成17年度から出雲児童相談所で行なわれます。また、雲南市内で開設される定期的な相談日もありますので、出雲児童相談所にお問い合わせください。

■島根県・女性相談室

出雲児童相談所女性相談専用ダイヤル

☎0853・21・8789

■定期的な相談日の開設

【日時】 第1、3水曜日 10時～15時

【場所】 島根県東部福祉事務所(木次町)

※実施日前日までに予約が必要です。



お詫びと訂正

市報うんなん4月号の記載内容に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。22ページ、雲南市からのお知らせの見出し「平成17年度固定資産縦覧帳簿の縦覧について」と「平成17年度国民健康保険料仮算定について」の標記が逆でした。25ページ、水道局工務室、課事務所移転のお知らせ、電話番号は43・2447でした。

雲南市精神障害者通院医療費・交通費助成事業について

健康福祉部長寿障害福祉課
☎0854・40・1042
または各健康福祉センターまで
市では、市内に住所を有する精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第32条（通院医療費公費負担患者票）の決定を受けている方に対して、該当疾患の通院にかかる医療費及び交通費の助成を行っています。
医療費については医療機関等に支払う一部負担金の額を、交通費については公共交通機関を利用した場合の交通費の1/2の額をそれぞれ助成します。（一部、対象にならない場合、助成金額が異なる場合があります）
詳細については、各健康福祉センターまたは健康福祉部長寿障害福祉課にお願いします。

父子家庭の児童のすこやかな成長を支える
父子児童手当の支給について

健康福祉部子育て支援課
☎0854・40・1044
または各健康福祉センターまで
母と生計を同じくしていない児童について、心身の健やかな成長を願って支給される手当です。
■手当を受けられることができる方
次の条件に当てはまる18歳に達する日以降の最初の3月31日までの児童を監護している父、または父にかわってその児童を養育している方が支給できます。

平成17年度の環境に関する補助金事業について

市民部環境対策課
☎0854・40・1033
または各総合センター総合調整課まで
今年度、次の環境関係補助金がありますので、ぜひ活用ください。
●新エネルギーの導入を促進する「住宅用太陽光発電導入促進事業補助金」
発電装置1kw当り4万円・上限3kwまでの補助ができます。
●ごみの減量を促進する「生ごみ処理容器購入費補助金」
購入金額の1/3とし、1基につき2万円までの補助ができます。
●良好な生活環境づくりを促進する「ごみ集積施設整備費補助金」
①可燃ごみ集積施設：設置費の1/2とし、3万円までの補助ができます。
②不燃ごみ集積施設：設置費の1/2とし、4万円までの補助ができます。

「ゴミを減らそう！資源を活かそう！」
リサイクルに御協力ください

市民部環境対策課
☎0854・40・1033
または各総合センター総合調整課まで
雲南市のゴミ排出量は、年々増加の1途をたどっています。家庭等から出るゴミの量を減らすことと資源を有効利用することを目的とし、次のような事業を展開していきます。
●古紙回収（ダンボール、雑誌、新聞紙）
●使用済みの割り箸回収
日程、回収方法については後日チラシ

① 父母が婚姻を解消した児童
② 母が死亡した児童
③ 母の生死が明らかでない児童
ただし、児童が本市に住所を有しないとき、里親に委託されているとき、父が再び婚姻し、生計を一にしたときは支給されません。
■支給額
月を単位として該当児童1人当たり5千円です。毎年4・8・12月の3期にそれぞれの支給月の前月までの分を支給します。
■支給制限
前年の所得（年間の収入金額から給与所得控除などを控除した額）が次の表にある額以上であるときは、手当は支給されません。

扶養家族等の数	所得制限限度額
0人	1,920,000円
1人	2,300,000円
2人	2,680,000円
3人	3,060,000円
以降1人につき	380,000円/加算

※平成17年4月1日現在

重度障害者等介護手当について

健康福祉部長寿障害福祉課
☎0854・40・1042
または各健康福祉センターまで
市では介護保険の対象にならない重度障害者等を在宅において介護している方を対象に、介護手当を支給しています。

市民のみなさんと協力して、身近なところから取り組む事業です。ご協力をお願いします。
市民部環境対策課
☎40・1033
雲南エネルギーセンター ☎49・6332
雲南リサイクルプラザ ☎42・3391
いいしクリーンセンター ☎72・9217

ごみの持ち込みと料金変更等のお知らせ

市民部環境対策課
☎40・1033
雲南エネルギーセンター ☎49・6332
雲南リサイクルプラザ ☎42・3391
いいしクリーンセンター ☎72・9217
■瓦・ブロック・コンクリート等破片の持ち込みについて
◎4月以降の持ち込み
加茂町の方
これまでどおり加茂処分場へ
大東・木次・三刀屋の方
リサイクルプラザの最終処分場へ
吉田・掛合町の方
いいしクリーンセンターへそれぞれ搬入をお願いします。
なお、次の点にご注意ください。
① 持ち込みは、瓦・ブロック・コンクリート等破片で家庭から出た少量のごみに限ります。
② 家の解体・新築等で出たものは持ち込み出来ません。
③ 業者の方は産業廃棄物として処理をお願いします。
④ 持ち込みは、袋またはダンボールに入れてください。なお、空の袋、ダンボールは持ち帰り願います。

■持込日
加茂処分場（加茂町の方）
毎月15日～21日の午前中

■「重度障害者等」とは？
● 身体障害者手帳1～2級を所持し、日常生活動作に介護を要する
● 療育手帳Aを所持し、日常生活動作に介護を要する方
● その他常時監護又は介護を要する方で市長が認める方
ただし、重度障害者等が次のいずれかに該当するときは手当を支給することができません。
・雲南市内に住所を有しない
・入院して3月以上経過したとき
・40歳以上で介護保険の対象となる方
・被介護者の属する世帯が所得税課税世帯であるとき

■支給額
月単位で支給し、月額5千円です。
■支給時期
申請が行われた月の翌月分から支給対象となり、毎年7・11・3月の3期にそれぞれ支給月までの手当を支給します。
■申請について
申請は各健康福祉センターまたは、長寿障害福祉課まで

更生医療給付制度について

健康福祉部長寿障害福祉課
☎0854・40・1042
または各健康福祉センターまで
■更生医療とは？
身体障害者福祉法に基づく身体障害者に対する、障害を軽減する医療に対する自己負担軽減措置です。
リサイクルプラザ処分場
「平成17年度ごみの分け方・出し方」の直接持込方法をご覧ください。
・いいしクリーンセンター
「平成17年度ごみの収集カレンダー」の直接搬入方法をご覧ください。
■持込料金
いずれの処分場も10kgあたり42円です。
家電リサイクル品の搬入方法の変更について（吉田町・掛合町の方へ）

家電リサイクル品（テレビ、エアコン、洗濯機、冷蔵庫、冷凍庫）の搬入について、運搬料の支払方法、料金が変更となります。これまで総合センターで運搬料3千円を支払った後、いいしクリーンセンターへ持ち込んでいましたが、4月より、直接いいしクリーンセンターへ持ち込み、運搬料（2千100円）を支払ってください。
連休期間中（4月終りから5月初め）のごみの減量についてのおお願い
期間中はごみの減量をし、出される際は分別・水切りを十分に行ってください。連休期間中のごみの収集日は、

① 可燃ごみ：別途配布する自治会回覧文書及び、ケーブルテレビ案内放送をご覧ください。
② 不燃ごみ：配布済み日程表をそれぞれご覧ください。
■吉田・掛合町
可燃ごみ・不燃ごみともに配布済の「ごみの収集カレンダー」及び、ケーブルテレビ案内放送をご覧ください。

更生医療は福祉医療より優先される制度ですが、更生医療の利用後、なお自己負担額が発生する場合は、福祉医療をあわせて利用することができます。
◎更生医療の対象となる代表医療の例
視覚障害：白内障・水晶体摘出術
心臓障害：狭心症、心筋梗塞・バイパス術、心臓弁膜症・人工弁置換術
じん臓障害：慢性じん不全・人工透析など

■申請について
申請には更生医療指定医療機関の医師の意見書等が必要となります。
詳しくは医療機関または各健康福祉センター、長寿障害福祉課まで

こいのぼりの寄贈ありがとうございました

建設部建設工務課 ☎0854・40・1063
先月号などで、こいのぼりを募集したところ、約80件の問い合わせがあり、多数のこいのぼりをご寄贈いただきました。
今後、寄贈されたこいのぼりは、お花見レガッタや子供の日の頃、木次町簸上橋から下熊谷橋（潜水橋）までの河川敷に掲揚しますので、ぜひお出かけください。
なお、紙面をもってお礼に代えさせていただきます。ありがとうございました。



地域ボランティア活動に伴う回収ごみの処理について

市民部環境対策課
☎0854・40・1033
または各総合センター総合調整課まで
道路、河川にごみの不法投棄があるとを絶ちません。不法投棄は法律に触れる犯罪です。これに違反すると罰金などにより罰せられます。
一方、ごみが不法投棄されるかたわらで、多くのみなさんが投棄されたごみの回収ボランティアに参加されています。
この地域ボランティアにより集められたごみの処理について今後は、雲南エネルギーセンター・リサイクルプラザ・いいしクリーンセンターで無料で処理することとします。
なお、処理場へは総合センターで申し込みのうえ持ち込んでください。
※回収したごみは分別をお願いします。
ごみのない町や自然はみんなの願いです。不法投棄をなくし、美しい雲南市をつくりましょう。

個別予防接種委託医療機関の変更について

健康福祉部健康推進課
☎0854・40・1045
3月に雲南市予防接種のご案内を送りましたが、その中に記載している個別予防接種委託医療機関のうち、大東町「晴木医院」では実施されないことになりましたので、お間違えのないようご注意ください。

日登地区農業集落排水供用開始について

建設部下水道課
☎0854・42・3471
または木次総合センター事業管理課
☎0854・40・1082

4月15日から、木次町日登地区の農業集落排水を供用開始しており、1年以内にし尿処理浄化槽などの使用を止め、農業集落排水に接続しなければなりません。また、くみ取り便所のご家庭は、3年以内に水洗トイレに替える必要があります。

この配管工事は個人負担で行っていただきますが、工事は市に登録されている「指定工事店」でないとできないことになっていきます。

また、指定工事店は工事の申請に必要な手続きをさせていただきますので、工事には必ず指定工事店をお願いします。



雲南市都市計画審議会の開催について

建設部都市建築課

☎0854・40・1064

雲南市都市計画審議会が3月11日に開催されました。

都市計画審議会は、都市計画法に基づき市長の諮問等に応じて学識経験者、住民代

表等の第三者の方々には委員になっていただき、都市計画を決める前にその案件について調査・審議します。今回は、木次都市計画道路の変更に伴い審議が行われました。なお、都市計画審議会委員を次のみなさんへお願いしました。

雲南市都市計画審議会委員（敬称略）

- 会長：廣嶋清志
（島根大学法文学部山陰研究センター教授）
会長職務代理者：片木克男
（米子工業高等学校建築学科教授）
委員：板持 庸（雲南市農業委員会）
田部英雄（雲南市商工会協議会）
日野 守、内田郁夫、安原重隆、金山壽忠、石川幸男、加藤欽也（雲南市議会）
後藤節郎（島根県土木建築事務所）、眞鍋俊彦（島根県警察署）、熱田恵子、川角光子、中村節夫（住民代表）



速水市長へ原案のとおり変更する旨、答申されました。廣嶋審議会会長（写真右）

工商業者への各種助成制度について

産業振興部商工観光課

☎0854・40・1054

市では工商業者への支援施策として「雲南市産業振興条例」を制定し、次の助成制度を創設しました。

◎雲南市企業立地促進助成金交付要綱

具体的な適用範囲、助成措置、手続き等について規定。但し、投下固定資産総額が2千500万円以上であり、なお目撃増加する雇用者の数が5人以上であることが最低条件です。

①企業立地助成金

事業開始に伴う投下固定資産総額が2千500万円以上である場合、それに対応して納付した固定資産税額に相当する額の助成（3年間）

②雇用促進助成金

事業開始に伴い1年以上引き続き常時雇用する者で、雲南市に在住する雇用者1人につき5万円の助成（限度額200万円、交付は1年限り）

③用地取得助成金

土地取得代金の15%以内（限度額300万円）

④緑化環境整備助成金

緑化環境整備事業費の15%以内とし、工場等建設時又は事業開始日から3年以内に完成したもの（限度額100万円）

◎雲南市商工業活性化支援補助金交付要綱

小規模経営事業者が持続可能な商工業活動を展開し、地域づくりの中心的な役割を發揮できるよう支援するものです。

①店舗改装補助金

雇用の改善、集客力の向上を図る目的か

ら、既存の店舗、工場などの改装、改装工事に對する補助

●補助対象事業費は100万円以上

●年間同一補助事業者等に対し、補助金の限度額30万円以内

②店舗家賃補助金

市内で創業する事業者の負担の軽減を図り、事業の健全経営を促すために創業期における工場、事務所、店舗、研究所等を賃借する際の賃借料補助

●1カ月3万円を限度、補助期間12カ月以内

③金融支援対策事業補助金

島根県が実施する中小企業制度融資「小規模企業育成資金」、「緊急経営支援資金」及び「構造転換支援資金」について、島根県信用保証協会に支払った保証料について補助

●据え置き期間を含め、補助期間36カ月以内

●保証料の一括払いのみを対象とする

●補助金の限度額は10万円

詳細については商工観光課までお問合せください。

現金詐欺にご注意ください

松江社会保険事務所

☎0852・27・4165

最近、年金受給者や被保険者及びその家族に対して、社会保険事務所の職員等を装って、訪問による現金詐欺の被害が発生しています。

不審に思われる訪問や照会等があった場合には、相手の身分証明証の提示を求め、または所属・氏名を確認していただき、松江社会保険事務所へお問い合わせください。



HOTな話題

(財)島根県東部勤労者共済会 (ジョイメイト島根)の会員募集中

(財)島根県東部勤労者共済会は、中小企業に働く方々に、大企業並みの福利厚生を提供するために、行政(国・県・市町村)の指導・支援により運営されている公益法人です。現在1,700事業所、17,000人の会員に様々なサービスを提供し大変好評をいただいています。あなたの事業所もぜひご加入ください。

- 主なメリット
- ①各種(健)診、人間ドックに補助があります。
 - ②お祝い、お悔やみ等慶弔給付金や災害見舞金を支給します。
 - ③海外・国内旅行、ガーデニング教室・テーブルマナー教室、ゴルフ大会等に割安料金で参加できます。
 - ④コンサート、演劇、ハイウェイカード等の各種チケットを割引購入できます。
 - ⑤スポーツ、レジャー、宿泊、健康増進等の施設や割引指定店で割引を受けられます。

入会資格は、県東部地区の中小企業に働く従業員と事業主です。個人企業・団体も加入できます。会費は、月額1人1,000円(税務上、必要経費または、損金算入できます。)共済からの会報は毎月、ガイドブックは年一回、全員にお届けいたします。

【お問い合わせ先】(財)島根県東部勤労者共済会 ☎0852-28-6555

雲南市大東町文化講座の開講について

平成17年度の雲南市大東町文化講座を次の日程で計画しました。市民のみなさんの参加をお待ちしています。

学習課題 出雲における私たちの先祖がどのように生きてきたかを知り、郷土の現在及び将来について考える。

期 日	学習内容()内は講師
6/8(水)	古代出雲のロマン (前島根女子短期大学学長 藤岡大拙氏)
7/14(木)	中世の出雲(1) (前島根女子短期大学学長 藤岡大拙氏)
9/21(水)	世界遺産登録をめざして 石見銀山遺跡 (島根県教育庁文化財課 鳥谷芳雄氏)
10/13(木)	「出雲人」論 (前島根女子短期大学学長 藤岡大拙氏)
11/1(火)	埋没林を中心にした三瓶の自然 現地研修※1 (三瓶自然館学芸員 中村唯史氏)
12/1(木)	江戸時代の大東 (大東町誌編集委員 佐々木茂福氏)

※1 現地研修につきましては、バス等の都合上参加者を申込先着順等で制限させていただきます場合がございます。悪しからずご了承ください。

【申込締切】5月13日(金)

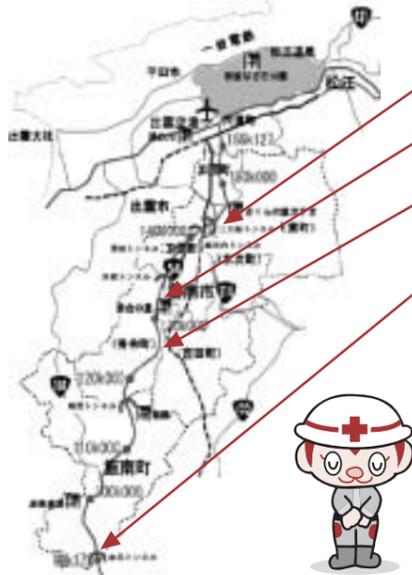
雲南市大東町文化講座に関してのお問い合わせ、お申し込みは雲南市教育委員会大東教育分室または雲南市大東公民館まで。

【お問い合わせ先】

教育委員会大東教育分室 ☎0854-43-8170
大東公民館 ☎0854-43-2130

とんばら維持出張所からのお知らせ

☆平成17年度とんばら維持出張所管内の主な工事概要☆



三刀屋トンネルの改良に係る用地買収を促進し、一部工事着手をめざします。

清泉橋で橋梁の補修工事を行う予定です。

上出来山橋で橋梁の補修工事を行います。

赤名トンネルで老朽化に伴う漏水及び補修工事を行います。

雲南市(加茂町、掛合町)、飯南町(佐見、下赤名)で歩道整備工事を行います。

その他国道54号の利用者が安全に通行できるように路面補修、除雪などの道路維持のための工事を行います。

【お問い合わせ先】〒690-3202 島根県飯石郡飯南町頓原1618-4 国土交通省 頓原維持出張所
☎0854-72-0004 FAX 0854-72-0726
ホームページアドレス <http://www.matsukoku-mlit.go.jp/tonbara-iji>

うん、なんでしょう



ロジャー・マシューズ

雲南市のみなさん、こんにちは！雲南市国際交流員ロジャー・マシューズです。先月号で同じ国際交流員のアーニーさんの退職が伝えられました。8月まで雲南市の国際交流員が2人になって少し寂しくなるとは思いますが、残っ



ている2人のオーストラリア人、イレインさんと私は一生懸命努力しますので、みなさんよろしくお願ひします。

ところで、イレインさんはオーストラリアのシドニーという町に住んでいます。オーストラリアの首都はシドニーから車で3時間くらい離れています。でもオーストラリアの首都、キャンベラ市からシドニーの途中で、大きなアトラクションがあります。確かに砂漠の真ん中に世界で一番大きい岩、ウルル（以前エアーズ・ロックと呼ばれていた）が位置しています。もしかして「世界の中心で愛を叫ぶ」というテレビ番組でウルルをご覧になったかもしれません。しかし、それだけではなくて、キャンベラとシドニーの途中で他に世界で一番大きい物があります！それは、大羊です!!! 牛より大きい、車より大きい、ビルより大きい！さすが世界で一番大きい羊です。大羊の前で観光している日本人の友達と一緒に写真を撮りました。みなさんもぜひご覧ください。また市内で会ったら声をかけてください！ではまた！

ロジャー

ドイツ、アゼルバイジャン、中国、インドネシア、台湾、トルコ、様々な国籍の若者たちがやってきました！

ホームステイ・プログラム in 雲南市

4月1日～5日の5日間、東京外国語大学や千葉大学などの外国人留学生9人が訪れ、ホームステイを行いました。

これは、東京外国語大学への留学経験をもつ国際交流員イレイン・ホンさんの協力、木次町国際交流協会（藤原政文会長）と雲南市が主催したものです。

期間中、留学生たちは市内の老人福祉施設を訪問したり、そば打ちや紙すきを体験したほか、一般公募により選ばれたホストファミリーと日程をともしました。



速水市長を留学生が表敬訪問しました



青木崇浩さん・智子さんのお孫さん
悠真くん（加茂町近松）
平成16年5月18日生まれ
我が家のアイドルゆうまくん♡将来は親顔負けの大酒呑みかな!?



高橋達也さん・由佳さんのお孫さん
末有ちゃん（三刀屋町古城）
平成16年5月31日生まれ
お兄ちゃんと仲良く、いつも笑顔でマイペースに大きくなあれ!



布野隆文さん・陽子さんのお孫さん
春菜ちゃん（大東町新庄）
平成16年5月2日生まれ
おてんばはるちゃん。満1歳 おめでとう♡



龍合隆信さん・直美さんのお孫さん
南ちゃん（三刀屋町古城）
平成16年5月17日生まれ
1歳のお誕生日おめでとう! これからも笑顔のカワイイみなでいてね♡



鳥谷孝之さん・真由美さんのお孫さん
春陽ちゃん（木次町里方）
平成16年5月16日生まれ
春ちゃん1歳おめでと♡カワイイ笑顔にみんなメロメロだよー!!



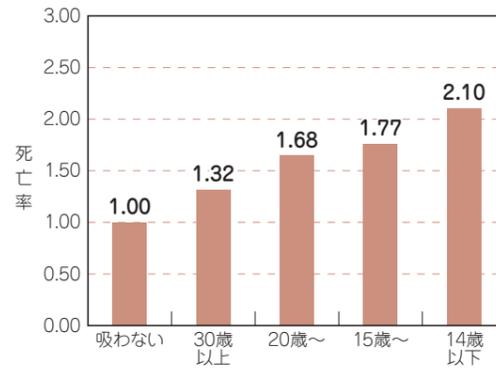
金森修さん・範恵さんのお孫さん
崇史くん（掛合町波多）
平成16年5月24日生まれ
天気予報とマツケンサンバが大好き♡たくましく育つんだぞー!



浅沼寛和さん・祥子さんのお孫さん
日向ちゃん（加茂町南加茂）
平成16年5月12日生まれ
いつもニコニコおてんばひなちゃん!お兄ちゃん大好きです。

6月で満1歳（平成16年6月生まれ）
なるお子さんを募集!!

写真にコメント30字程度を添え、郵送またはメールで5月9日（月）までに情報政策課へお願いします。



資料：平山 雄 小児科診療（1986）

未成年者の喫煙問題
たばこを吸い始める年齢が早ければ早いほど、がんで死亡する危険性が高くなるといわれています。

「家庭や地域ぐるみでたばこについて考えてみましょう」

5月31日は世界禁煙デー

こんにちは、
保健師です。



4

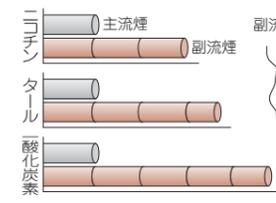
受動喫煙者

たばこの煙には、「主流煙」と「副流煙」の2種類があります。副流煙には、主流煙よりも高い濃度で、多くの発がん物質をはじめ、数多くの有害物質が含まれています。たばこを吸わない人でも、副流煙を吸い込むことで、受動的な喫煙者となります。

たばこの煙は副流煙の方が有害

（アメリカ保健教育福祉省 1975年）

主流煙は喫煙者が自主的に吸ったばこの煙。
副流煙は、非喫煙者が受動的に吸われる、主流煙たばこの先から立ちのぼる煙。



副流煙に含まれる有害物質の量は、主流煙を1としたとき、ニコチンは2.8倍、タールは3.4倍、一酸化炭素は4.7倍と高い。

★健康に及ぼす害
肺がん、ぜんそく、気管支炎、心臓病、脳卒中、胃潰瘍など多くの疾患の危険因子となります。

★胎児に与える害
妊婦さんがたばこの煙を吸い込むことで、お腹の赤ちゃんの発育障害や早産の原因の一つになります。

★公共の場での分煙の動き

平成15年5月1日に施行された「健康増進法」では、公共の場を管理する者に対して「受動喫煙の防止」がうたわれています。

また、世界的にも平成17年2月「たばこ規制枠組み条約」が発行され、たばこによる健康被害を防止することを目的とした取り組みを進めています。

このように、たばこによる害から身を守るため、公共の場での「分煙」が推進されています。市の公共施設でもかねてから「分煙」を推進しておりますが、みなさんもたばこについて考えてみましょう。

★未成年者にとって最初の1本が決めます。未成年者をたばこの害から守るために家庭や地域ぐるみでたばこについて考えてみましょう。

★たばこを吸う人と吸わない人がお互いに気持ちよく暮らしていくために、家庭や地域の集会所等での「分煙」の推進にご理解・ご協力をお願いします。

禁煙したい人のために、雲南市木次健康福祉センターにて「禁煙教室」（6～7月・全市の方が対象）を開催予定です。

わが家の
おめでとう
5月で1歳
おめでとう

わが家の
おめでとう

子育て支援センターの活動案内

子育てをしているみなさんで交流してみませんか

2015年5月



図書館だより



木次町子育て支援センター

斐伊保育所併設 ☎0854-42-2030

- ①活動紹介 すくすく育児相談(9:30~)、その他10:00~
- 9日(月) 歌の集い「ドレミちゃん」
 - 19日(木) 誕生会
 - 24日(火) バス遠足(三成公園) 要予約 定員親子12組
 - 26日(木) すくすく育児相談
- ②同級生の集いの日 毎月1・2・3火曜日
- 10日「うさぎ」、「りす」 こいのぼり作り
 - 17日「ひよこ」 手あそび、おはなし会
- ③出前保育
- 11日(水) 西日登公民館
 - 18日(水) 日登公民館
 - 25日(水) 木次健康福祉センター

木次町子育てサークル・サロン

Kiss-Kidsとふちびよ♡くらぶ ☎0854-42-3988 奥井
Kiss-Kidsでは、ボランティアスタッフが集まり、託児(有料)や未就園児のサークル活動(ふちびよ♡くらぶ)、園児・小学生のサークル活動などを行っています。

- ①活動紹介 いずれも10:00~
- 6日(金)よもぎとり ●13日(金)かぶと作り
 - 15日(日)よもぎもち作り、要予約、大人200円、子供100円
 - 27日(金)読み語りと手あそび ※3日、4日はお休み

苗ゆでとうぞきいます

Kiss-Kidsは子育て支援に積極的な団体として「第1回しまね子育て応援賞」を受賞されました。

八日市会館の集い

☎0854-42-4788 飯塚

八日市会館では未就学児と親(祖父母)の子育てサロンを月1回土曜日に開催しています。

- 21日(土)10:00~12:00

加茂町育児相談

加茂町健康福祉センター(かもてらす) ☎0854-49-8612

- 育児相談
5月より育児相談を実施します。日頃育児について、心配なことなどの相談をはじめ、子育て中の皆さん同士の交流会です。みなさんの参加をお待ちしています。
- 日 時: 19日(木) 13:30~
場 所: 加茂健康福祉センター かもてらす
内 容: 身体測定やおやつ紹介・試食、保健師・助産師保育士・栄養士による相談 など
対 象: 0才から就学前の乳幼児と家族

つくしっ子広場

雲南市なかよしホール(加茂町) ☎0854-49-8380

- 子どもたちが自由に遊んだり、絵本を読んだり、一緒にリズム体操をして楽しく過ごしています。おじいちゃん、お父さんも来てみてください!
- 場 所: なかよしホール、かもてらす
 - 日 時: ※日時については市民カレンダーでご確認ください。
 - 参加費: 100円(お茶代、活動費として)

大東町子育て支援センター

あおぞら保育園内 ☎0854-43-9500

- ①地域サークル(9:30~11:30)
16日(月) 幡屋公民館、17日(火) 阿用公民館、18日(水) 久野公民館、19日(木) 佐世公民館、20日(金) 地域福祉センターおおぎ、
- ②地域開放
- 大東保育園: 4日(祝)を除く毎週水曜日
 - かもめ保育園: 毎週金曜日
給食を希望される子供さんは、前日の午後4時までに予約してください。
 - あおぞら保育園: 毎週金曜日
給食を希望される子供さんは、当日の午前9時までに来てください。
※あおぞら保育園では毎日を地域開放デーにしていますが、給食の試食ができる日は金曜日だけです。
- ③赤ちゃん・子育て教室(9:30~11:00)
- 場 所: あおぞら保育園内
赤ちゃん教室: 10日(火) 子育て教室: 12日(木)
- ④子育て相談(10:00~17:00)
13日(金) 27日(金) ※面接、電話どちらでも受け付けます。
- ⑤子育てサロン「木馬」(9:30~15:30)
- 場 所: 地域福祉センターおおぎ内
3日(祝)を除く毎週火曜日と
5日(祝)を除く毎週木曜日

掛合町子育て支援センター

掛合保育所内 ☎0854-62-9900

- ①保育所開放日(9:00~11:00)
開放日には、自由遊び(保育所の子供たちと一緒に遊びます)や手遊び、絵本の読み聞かせ、親子ふれあい遊び、育児相談などを行っています。ぜひ遊びにきてくださいね!
- かけや夢の子園 4日(祝)を除く毎週水曜日
 - 波多分園 5日(祝)を除く毎週木曜日

三刀屋町子育て支援センター

三刀屋健康福祉センター ☎0854-45-9501

- 開放日: 毎週月~金曜日 9:00~12:00 (祝日はお休みです)
- ①活動紹介 いずれも10:00~
- 13日(金) 赤ちゃん相談 赤ちゃんの計測や発育・発達の相談など
 - 11:00~ 妊婦さん相談 妊婦さんの健康チェックや相談・指導など
 - 20日(金) あそぼう広場(1歳半から) こいのぼりを作ろう!
 - 24日(火) あそぼう広場 お散歩にいこう!
 - 27日(金) 赤ちゃん広場(1歳半まで) 子育てビデオをみよう!

赤ちゃんくらぶ♪

吉田健康福祉センター ☎0854-74-0215

- 親子でふれあいながら気軽に楽しい時間を過ごしませんか?
- 場 所: 吉田健康福祉センター
 - 日 時: 24日(火)10:00~12:00
 - 対 象: 1歳までの赤ちゃんと家族
 - 内 容: 保健師のワンポイントアドバイスコーナー
育児交流活動(毎回活動内容は変わります)
計測、育児相談など

雲南市立大東図書館

☎0854-43-6131

5月の休館日

毎週金曜日、3日(祝)~5日(祝)、31日(火)【図書整理日】

今月のおすすめ



- ①林 真理子「夜ふけのなわとび」
- ②山本 一力「梅咲きぬ」
- ③赤川 次郎「鼠、江戸を疾る」

新着の本(抄)

- 山本一力「だいこん」●白川 道「十二月のひまわり」●西村京太郎「十津川警部「生命」(上・下)」●ニコラス・スパークス「きみに読む物語」●白岩 玄「野ブタ。をプロデュース」●谷村志穂「白の月」●ジーン・アウル「エイラ地上の旅人4 野生馬の谷(下)」●堀井和子「収ったり、出したり」●北原保雄「問題な日本語」●あさのあつこ「ガールズ・ブルー」●未来に広がる「福祉の仕事」全8巻●「日本の年中行事」全6巻●21世紀「日本の産業」全10巻●「好きな仕事発見完全ガイド」全7巻●「紙の大研究」全4巻●レンスキー「ちいさいじどうしゃ」(カラー版) ほか

行事日程

★こぐまちゃんくらぶ

とき: 毎週月曜日 11時~
内容: 乳幼児向けのわらべうたあそび、絵本の読み語り、紙芝居、手遊びなど
※わらべうたあそびのボランティア募集中です。大東図書館までご連絡ください。

★おはなしパーティ 5月15日(日) 10:00~

ボランティア募集中!!

※わらべうたあそびをしてくださる方・図書館庭木の剪定をしてくださる方を募集しています。

雲南市立木次図書館

☎0854-42-1021

5月の休館日

毎週月曜日、3日(祝)~5日(祝)、31日(火)【月末整理日】

今月のおすすめ



「11歳の衝動」

朝日新聞西部本社 編著

仲良しだった二人がなぜ?未然に防ぐことはできなかったのか?事件の経緯、県教委の調査報告、裁判所の審判結果、加害女児の作文、ホームページへの書き込みなどを収録。



「愛は天才じゃない」

福原千代 述、生島 淳 著

どうやったら子どもにやる気を持たせられるのか。「天才卓球少女」と呼ばれる福原愛を育てた母が「福原家の子育て」を語る。子育てに役立つヒントが満載。

新着の本(抄)

- 曾野綾子「哀歌(上)(下)」●なかにし礼「黄昏に歌え」●岩井志麻子「嫌な女を語る素敵な言葉」●真保裕一「灰色の北壁」●渡辺淳一「風のように 女がわからない」●石田衣良「反自殺クラブ」●村上 龍「半島を出よ(上)(下)」●町田 康「告白」●宮尾登美子「平家物語の女たち」●恩田 陸「青に捧げる悪夢」●三田ゆい子「イヴのすべて(上)(下)」●西村京太郎「十津川警部『生命』(上)(下)」●藤田宣永「愛に勝つ1・2・3」●阿川佐和子「空耳アワワ」●中村うさぎ「結婚はオートクチュール」●オリバー・カーン「ナンバーワン」●柴田理恵、久本雅美「イママダ」●中内洋一「皮膚トラブルとのつきあい方」●伊藤壽一ほか「難聴Q&A」●島根県山岳連盟ほか「中国地方の山100選」●オバタカズユキ「資格図鑑!2006」●竹内 薫「夜の物理学」●櫻井よしこ「世の中意外に科学的」●小山 混「レクリエーションゲーム100」●田中 寛「はじめての相続・贈与税・遺言書」●永岡勝好「愛犬の介護と飼育」●たかはしみき「まいにちトースト」●鳥越 信「子どもの替え歌傑作集」●佐藤芳子「みんなであそべるかんたんパネルシアター」●木村公子「パッチワークビギナーズブック」●中村敏夫「図解 失業保険の得するもらい方」ほか

5 May

問い合わせ先

- 大東健康福祉センター ☎0854-43-6142
- 加茂健康福祉センターかもてらす ☎0854-49-8612
- 木次健康福祉センター ☎0854-40-1083
- 三刀屋健康福祉センター ☎0854-45-9501
- 吉田健康福祉センター ☎0854-74-0215
- 掛合健康福祉センター ☎0854-62-0727
- 大東体育文化センター ☎0854-43-2130
- 雲南市大東町民体育館 ☎0854-43-5511
- 大東町地域福祉センターおおぎ ☎0854-43-5610
- 雲南市加茂文化ホール ラメール ☎0854-49-8500
- 加茂B&G海洋センター ☎0854-49-7100
- 雲南市なかよしホール(加茂町) ☎0854-49-8380
- 雲南市木次体育館 ☎0854-42-0375
- 木次経済文化会館チェリヴァホール ☎0854-42-1155
- 三刀屋文化体育館アスパル ☎0854-45-9222
- 三刀屋農村環境改善センター ☎0854-45-2645
- 雲南市掛合体育館 ☎0854-62-0013
- 掛合町まめなかセンター ☎0854-62-0231
- 吉田勤労者体育センター ☎0854-74-0214
- 島根県雲南保健所 ☎0854-42-2800
- 吉田公民館 ☎0854-74-0219
- 吉田町田井公民館 ☎0854-75-0312

開催場所

- 大…大東町 木…木次町
- 加…加茂町 三…三刀屋町
- 掛…掛合町 他…その他
- 吉…吉田町

市民カレンダー

4/3から 奥出雲おろち号 出発進行!!

今年で8年目を迎えるトロッコ列車「奥出雲おろち号」が運行開始となり、その記念セレモニーがありました。乗りあわせた観光客は、木次中学校吹奏楽部の軽やかな演奏を聞きながら、出発しました。



トロッコ列車に関するお問合せはJR木次駅 42-0127まで

日	月	火
◆加 アンドラシュ・アドリアン フルトリサイタル (ラメール/14:00~)		◆吉 子安観音祭 (10:00~)
◆三刀屋中学校吹奏楽部 プロムナードコンサート (アスパル/14:00~)		憲法記念日
8	◆掛 サンサン教室 (掛合公民館/9:30~)	◆加 乳児健診 [対象:大東・加茂] (かもてらす/受付:4ヵ月13:00~10ヵ月13:45~)
	◆加 断酒会 (かもてらす/18:30~)	◆大 断酒会 (大東地域福祉センター(おおぎ)/19:00~21:00)
15	◆加 雲南市民テニス大会(硬式) (B&G海洋センターテニスコート/12:00~)	◆加 胃がん検診 (神原公会所/7:30~)
	◆大 結核・肺がん検診 (大東町内巡回)	◆大 結核・肺がん検診 (大東町内巡回)
	◆木 断酒会 (木次町下熊谷地域福祉サブセンター/19:00~)	◆三 予防接種(日本脳炎) (三刀屋健康福祉センター/13:30~)
	◆加 胃がん検診(神原公会所)	◆掛 離乳食教室 (掛合健康福祉センター/10:00~)
	◆木 アルコールによる困りごと相談 (島根県雲南保健所/13:00~予約制)	◆他 交通事故巡回相談 (出雲市役所/9:00~15:00) 【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102
22	◆大 結核・肺がん検診 (大東町内巡回)	◆大 予防接種(日本脳炎) (大東健康福祉センター/受付13:15~)
	◆木 予防接種(日本脳炎) (木次健康福祉センター/受付13:30~)	◆加 予防接種(日本脳炎) (かもてらす/受付13:00~)
		◆木 予防接種(日本脳炎) (木次健康福祉センター/受付13:30~)
		◆木 胃がん検診 (八日市会館/受付8:00~)
		◆掛 結核・肺がん検診 (多根生活改善センター他)
29	◆木 島根大学 「地域医療シンポジウム」in 雲南 (チェリヴァホール/13:30~)	◆大 予防接種(日本脳炎) (大東健康福祉センター/受付13:15~)
	◆三 断酒会 (三刀屋農村環境改善センター/19:00~)	◆掛 結核・肺がん検診 (下組集会所他)

3/30 大東おまぎ橋橋台に壁面絵画が誕生しました



この絵画は大東高校美術部の生徒が創作したもので、美術部の熱田香織さんは「桜・螢・もみじ・雪で季節を流れるように表現し、絵本を見ているような絵画になっています」と話していました。



水	木	金	土
4	◆児童福祉週間(5月5日~12日) 「ちがうみんな ちがう夢 おんなじ大きな未来」 次代を担うこどもが健やかに生まれ育つことは国民すべての願いであり、またそのような環境をつくることは国民の使命でもあります。	6	◆加 B&G硬式テニス教室 (B&G海洋センターテニスコート/6月25日まで毎週(土)20:00~)
◆加 つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆三 乳児健診 [対象:木次、三刀屋、掛合、吉田] (三刀屋健康福祉センター/受付:4ヵ月13:30~、10ヵ月14:00~)	◆加 Wonder "JAZZ" Night! (ラメール/19:00~)	◆木 チェリヴァシアター 「ハウルの動く城」 (チェリヴァホール/①10:00~②13:00~③16:00~④19:00~)
◆掛 予防接種(日本脳炎) (掛合健康福祉センター/13:30~)	◆大 予防接種(日本脳炎) (大東健康福祉センター/受付13:15~)	◆三 赤ちゃん、妊婦さん相談 (三刀屋健康福祉センター/10:00~)	◆大 海潮温泉神代神楽の夕べ (古代鉄歌謡館/20:00~)
◆掛 サンサン教室 (波多公民館/9:30~)	◆木 赤ちゃん相談 (木次健康福祉センター/9:30~11:00)	◆掛 いきいき運動教室 (まめなかセンター/13:30~)	
◆木 こころの健康/ものわずれ相談 (島根県雲南保健所/13:00~)	◆掛 サンサン教室 (入間公民館/9:30~)	◆加 つくしっ子広場 (かもてらす/10:00~)	
◆大 結核・肺がん検診(大東町内巡回)	◆大 結核・肺がん検診 (大東町内巡回)	◆大 結核・肺がん検診 (大東町内巡回)	◆木 チェリヴァシアター 「お父さんのバックドロップ」 (チェリヴァホール/①14:00~②19:00~)
◆加 つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆加 育児相談 (かもてらす/13:30~)		
◆木 1歳6か月・3歳児健診 [対象:木次、三刀屋、掛合、吉田] (木次健康福祉センター/受付:1歳6ヵ月13:00~、3歳14:00~)	◆三 水中ウォーク (三刀屋健康福祉センター/13:30~)		
◆掛 サンサン教室(掛合公民館/9:30~)	◆木 赤ちゃん相談 (木次健康福祉センター/9:30~11:00)		
◆木 定期女性相談 (島根県雲南保健所/木次町) 10:00~15:00 前日までに予約が必要です。	◆掛 さわやかクラブ (掛合健康福祉センター/10:00~)		
チャレンジデー	◆大 1歳6か月・3歳児健診 [対象:大東、加茂] (大東健康福祉センター/受付:1歳6ヵ月13:00~、3歳14:00~)	◆木 離乳食教室 (木次健康福祉センター/受付9:00~)	
◆大 離乳食教室 (大東健康福祉センター/受付9:15~)	◆加 つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆掛 いきいき運動教室 (掛合健康福祉センター/10:00~)	
◆加 つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール/10:00~)	◆三 予防接種(日本脳炎) (三刀屋健康福祉センター/13:30~)	◆掛 結核・肺がん検診 (川上集会所他)	
◆三 トレーニングルーム無料開放 (アスパル/9:00~17:00)	◆掛 いきいき運動教室 (まめなかセンター/13:30~)	◆加 つくしっ子広場 (かもてらす/10:00~)	
◆掛 サンサン教室(波多公民館9:30~)	◆木 サンサン教室(入間公民館/9:30~)		
◆掛 結核・肺がん検診(出雲山集会所他)	◆掛 結核・肺がん検診 (上刀根集会所他)		
◆木 思春期精神保健相談 (島根県雲南保健所/13:30~)			

島根大学「地域医療シンポジウム」in 雲南 ~自然あふれる共生のまちづくり! 島根の地域医療~

豊かな自然と多様な文化の融合する雲南市。「健康・長寿日本一」をめざして新たなスタートを切ります。今回島根大学と雲南市の共催による住民参加型の地域医療シンポジウムを開催いたします。みなさんご参加をお願いします。みんなで「住んでよかったと胸を張れる雲南市」をつくりましょう!

【日時】5月29日(日)13時30分~16時30分
【場所】チェリヴァホール

【内容】★特別講演「21世紀の雲南地域医療の課題と展望(仮称)」
講師 島根大学医学部付属病院長 小林祥泰
座長 公立雲南総合病院長 大塚昭雄
★シンポジウム「自然あふれる共生のまちづくりにむけて」
司会 山根洋右(島根大学副学長)
助言者 永末直文(島根大学医学長)

シンポジスト
住民の立場から 雲南市在住の方
行政の立場から 速水雄一(雲南市長)
大学の立場から 塩飽邦憲(島根大学教授)
公的病院の立場から 中川正久(島根県立中央病院長)

歳時記

■写真提供
第11期
緑のふるさと協力隊員
須藤 陽介 さん

ふるさとの

2005
5
NO.6

発行
編集

雲南市役所

政策企画部

情報政策課

〒699-1392

雲南市木次町木次1013-1

TEL(0854)401015

FAX(0854)401019



編集後記

このほりを見かける季節になりました。5月は^{May}。英語ではメイ(May)と言います。そのときとめいと言ふ名前の女の子が出てくる映画がありますが、その中には大きな楠の大木が登場します。市内にも数多くの巨木があります。例えば、海潮のカツラ、南加茂のシイ、木次のユリ、ご加宮のタブ、大万木山のケヤキ、竜頭が滝のスギなどです。

また、その映画には豊かな自然の中にある懐かしい日本の風景がたくさん出てきます。今月号で取材したふるさと協力隊の須藤さんは「生きる喜びを感じられる場所」と語っていたように、田舎暮らしの良さが分かる時代はもう間もなく。巨木たちも見つめてきた、のどかで、落ち着くふるさとの原風景がここにはあります。①

・**FM3A** に対するご意見、ご感想はこちらまで!

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp

季節ごよみ



—約150匹のこいのほり—

色とりどりのこいのほりが、木次町新市の斐伊川河川敷に掲揚されました。子どもたちの健やかな成長を願い、市内各地でも元気に泳いでいます。